

| | | | |
|------------|--|-------------------------|---|
| 講座No. | 1 | | |
| 講座名 | 福岡の歴史と人物 | | |
| 講師 | 石瀧 豊美(いしたき とよみ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 | 300円/回×9回=2,700円 |  |
| | 大野城市民以外 | 600円/回×9回=5,400円 | |
| 日時 | 第4水曜日 午後2時～3時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 江戸時代から明治・大正・昭和戦前期の福岡の歴史と人物について考えます。黒田官兵衛・黒田騒動・江戸時代の村の生活・藩校・勝海舟と福岡藩との関わり・明治中期以降東京で活躍した福岡人、などを取り上げます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 金子堅太郎著『黒田如水伝』(1916年)を読む | 6月26日 水 |
| | 2 | 福岡藩の武士団—黒田二十四騎 | 7月24日 水 |
| | 3 | 黒田騒動と小説「箱崎釜破故(ふばこ)」 | 8月28日 水 |
| | 4 | 大庄屋・庄屋と村の生活 | 9月25日 水 |
| | 5 | 福岡藩の四つの藩校—九州大学の源流 | 10月23日 水 |
| | 6 | 長崎イカロス号事件—福岡藩士による外国人殺害 | 11月27日 水 |
| | 7 | 勝海舟と福岡藩主黒田長溥 | 12月25日 水 |
| | 8 | 明治の立身出世・1—東京で活躍した福岡人 | 1月22日 水 |
| | 9 | 明治の立身出世・2—東京で活躍した福岡人 | 2月26日 水 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 福岡地方史研究会会長 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 平成5年4月～平成28年9月 福岡教育大学 非常勤講師 平成10年5月～平成29年2月 大野城市古文書入門講座 講師 平成11年1月～平成28年3月 (NPO)福岡歴史研究会 近代史講座 講師</p> <p>【受賞歴】 ・平成8年6月 第3回原田伴彦賞佳作 ・平成24年11月 第37回福岡市文化賞</p> <p>【主な著書】 ・『玄洋社・封印された実像』(平成22年、海鳥社) ・『筑前竹槍一揆研究ノート』(平成24年、花乱社)</p> | | |

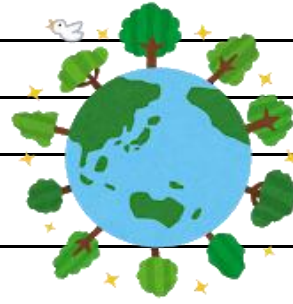
| | | | |
|------------|---|-------------|----------|
| 講座No. | 2 | | |
| 講座名 | 万葉の世界 | | |
| 講師 | 稲田 幸(いなだ つかさ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円／回×8回=2,400円 大野城市民以外 600円／回×8回=4,800円 | | |
| 日時 | 第2金曜日 午後2時～3時半 全8回 | | |
| 講座内容 | 万葉集に歌われた古代の人々の心の世界を、時代と歴史と風土の中で味わいましょう。万葉人の心の世界に入って、人の心の素晴らしさ、大切さを再確認致しましょう。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 現代に生きる万葉の世界 | 6月14日 金 |
| | 2 | 防人の世界 | 7月12日 金 |
| | 3 | 東歌の世界 | 9月13日 金 |
| | 4 | おおらかな愛の世界 | 10月11日 金 |
| | 5 | 夫婦の愛の世界 | 11月8日 金 |
| | 6 | ひとすじの愛の世界 | 12月13日 金 |
| | 7 | 古代の旅の世界 | 1月10日 金 |
| | 8 | 万葉人と自然界 | 2月14日 金 |
| 留意点 | 8月は休講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 万葉研究家、筑紫萬葉旅行の会主宰 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大阪大学において、国文学教授で万葉学者の犬養 孝教授に万葉集を学ぶ。 ・平成4年から「筑紫萬葉旅行の会」を主宰し、全国の万葉集にゆかりのある地を訪ね歩く「万葉旅行」を150回以上実施する。 ・アクロス福岡等の各種団体・自治体で万葉講演を行う。平成27年度から大野城市シニア大学「山城塾」講座を担当。 <p>【主な著書】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『万葉集と私』 ・『犬養万葉とともに』 ・『万葉の愛をたずねて一甦る犬養万葉のころ』(文芸社刊) | | |




| | | | | |
|------------|--|----------------------|-------|---|
| 講座No. | 3 | | | |
| 講座名 | 生体リズムと健康 | | | |
| 講 師 | 上園 慶子(うえその けいこ) | | | |
| 受講料 | 大野城市民 | 300円/回 × 3回 = 900円 | | |
| | 大野城市民以外 | 600円/回 × 3回 = 1,800円 | | |
| 日 時 | 第4火曜日 午前10時～11時半 全3回 | | | |
| 講座内容 | 私たちの身体は各パートが時間と共に繰り返し規則正しく変動しながらお互いに連携して、健康な状態を作り出しています。この講座では、健康的な生体リズムのしくみや時間の視点から見た病気の特徴を学びます。 | | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち | |
| | 1 | 生体リズムのしくみ | 6月25日 | 火 |
| | 2 | 生体リズムと血圧・心臓 | 7月23日 | 火 |
| | 3 | 生体リズムと睡眠・覚醒 | 9月24日 | 火 |
| 留意点 | 8月は休講 | | | |
| テキスト等 | 『生体リズムと健康』(川崎晃一編・A5版)をテキストに使用します(講義時に配布)。その他必要な資料は講師が用意します | | | |
| 講師肩書き | 九州大学名誉教授 | | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和50年3月 九州大学医学部卒業 昭和50年4月 福岡赤十字病院内科(研修医) 昭和51年4月 九州大学医学部附属病院 医員(研修医) 昭和54～55年 国立福岡中央病院第一内科 医員 昭和55～57年 米国St.Paul-Ramsey Medical Center, Pathology 留学 昭和58年12月 九州大学健康科学センター 講師 平成4年6月 同上 助教授 平成14年10月 同上 教授 平成16～20年 同上 センター長を兼任 平成20～25年 九州大学総長特別補佐(安全・衛生担当)を兼任 その他、留学生センター講師等を兼任 平成25年3月 定年退職 現在 福岡歯科大学非常勤講師 特別養護老人ホーム嘱託医 など</p> <p>【受賞歴】 ・昭和60年 国際時間生物学会賞</p> <p>【主な著書】 ・『慶子先生の健やか処方せん』(西日本新聞社、平成6年) ・『ヘルスサイエンスこころとからだ(第一章 季節と健康、九州大学健康科学センター編)』(西日本新聞社、平成10年)</p> | | | |

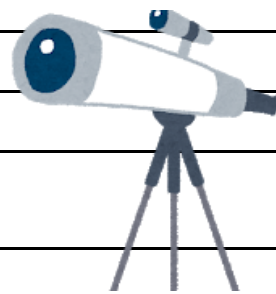


| | | | |
|------------|--|--|----------|
| 講座No. | 4 | | |
| 講座名 | 環境と人に優しい技術で豊かに暮らす | | |
| 講師 | 蛭原 健治(えびはら けんじ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×5回=1,500円 大野城市民以外 600円/回×5回=3,000円 | | |
| 日時 | 第2火曜日 午後2時～3時半 全5回 | | |
| 講座内容 | スマホ、インターネットなどが日々の生活を便利にし、同時に弊害も目立ってきました。地球環境、家電・情報機器、自動車、人工知能、農業、高齢者福祉介護の歴史をたどり、豊かな暮らしとは何かを考えます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 地球温暖化と自然災害、CO2削減、人口問題、そして、社会の豊かさと個人の豊かさについて | 9月10日 火 |
| | 2 | 日本産業の発展と暮らしの歴史をたどり、生活様式や人の意識の変遷、特にスマートフォン・インターネット・SNSやグローバル化の光と影を述べます。 | 10月8日 火 |
| | 3 | 世界・日本エネルギー(電力)供給・需要の現状、再生可能エネルギー(太陽電池、風力発電)導入、ハイブリッドカー・電気自動車と自動運転技術の未来 | 11月12日 火 |
| | 4 | 農業と食糧問題(農業就業人口、後継者、耕作放棄地、食糧自給率など)、環境に優しい農業、モノのインターネット(IoT)・人工知能(AI)とは何か、IoT農業 | 12月10日 火 |
| | 5 | 世界の歴史・科学の進展、明治～平成の教育・文化・生活の変遷。福祉介護施設の現状(介護基準、在宅・施設介護、特別養護老人ホームなど)を知り、心豊かな暮らしを考えます。 | 1月14日 火 |
| 留意点 | 9月から開講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 熊本大学名誉教授、環境エネルギーラボ代表・所長 | | |
| プロフィール、著書等 | 【経歴】 昭和42年4月 大阪市立大学助手(理学部) 昭和44年4月 山口大学講師(工学部)電気工学の教育・研究 昭和50年4月 熊本大学助教授(工学部)電気情報工学の教育・研究 昭和59年12月 熊本大学教授(工学部)電気情報工学の教育・研究 平成19年3月 定年退職 平成19年3月 ルブリン工科大学(ポーランド)名誉教授 平成19年5月 熊本大学名誉教授 平成21年5月～ 環境エネルギーラボ(福岡市)設立、代表・所長 【主な著書】 ・『プラズマ工学の基礎』(産業図書) | | |

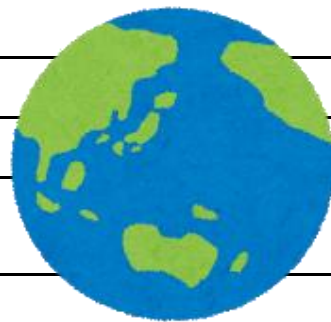


| | | | |
|------------|---|---|--|
| 講座No. | 5 | | |
| 講座名 | 手掘り戦国史「戦国時代の舞台裏」 | | |
| 講師 | 大澤 俊作(おおさわ しゅんさく) | | |
| 受講料 | 大野城市民 | 300円/回 × 9回 = 2,700円 |  |
| | 大野城市民以外 | 600円/回 × 9回 = 5,400円 | |
| 日時 | 第3木曜日 午後2時～3時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 小説やゲームで幅広い年齢層に人気がある戦国時代の武将たち。彼らの生き様や合戦の舞台裏を掘り下げていきます。 「関ヶ原」「本能寺」など有名なキーワードから武将たちの生き残り戦術まで作家の視座から講義します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 真田昌幸・幸村親子～「反徳川」という生き方 | 6月20日 木 |
| | 2 | 川中島～信玄対謙信の戦国最強決戦 | 7月18日 木 |
| | 3 | 信長と秀吉～天下人の政略 | 8月15日 木 |
| | 4 | 家康対三成～天下分け目の関ヶ原合戦 | 9月19日 木 |
| | 5 | 戦国大名の密やかな野望～裏関ヶ原 | 10月17日 木 |
| | 6 | 応仁の乱～戦国時代はここから始まった | 11月21日 木 |
| | 7 | 2020年大河ドラマ「麒麟がくる」の主人公 明智光秀が起こした本能寺の変 | 12月19日 木 |
| | 8 | 家康はなぜ豊臣家を滅ぼしたのか | 1月16日 木 |
| | 9 | 大坂の陣～戦国時代の終わり | 2月20日 木 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 日本ペンクラブ作家 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 官民文化サークル等での歴史講座を勤める傍ら、舞台脚本の執筆。現在、日本ペンクラブ所属作家。</p> <p>【受賞歴】 ・第118回コスモス文学新人賞 ・日本文学館出版大賞特別賞 ほか</p> <p>【脚本】 ・玄海椿ひとり芝居千回記念公演「ロックンロール黒田官兵衛」 ・大橋アイドルミュージカル公演「笑顔が紡ぐ明日」</p> <p>【主な著書】 ・『臥龍の夢～戦国孔明黒田如水』(叢文社) ・『真田幸村～紅蓮の炎燃え尽きるまで』(風詠社)</p> | | |

| | | | |
|------------|---|--|---------|
| 講座No. | 6 | | |
| 講座名 | 天文学入門 | | |
| 講師 | 鷹野 重之(かりのしげゆき) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×5回=1,500円 大野城市民以外 600円/回×5回=3,000円 | | |
| 日時 | 第1火曜日 午後2時～午後3時半 全5回 | | |
| 講座内容 | 夜空を眺めると、肉眼でも多くの星を観察することができます。しかし、様々な観測装置を用いることで、目に見える姿とまったく異なる、驚くべき宇宙の姿を垣間見ることができます。本講座では現在の観測・理論によりわかってきた、宇宙の姿について簡単に紹介します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 宇宙を見る「目」:星はなぜ光るのか | 6月4日 火 |
| | 2 | 光で見る宇宙:光赤外線天文学 | 7月2日 火 |
| | 3 | 目に見えない宇宙:電波天文学 | 8月6日 火 |
| | 4 | 宇宙の極限状態: 高エネルギー天文学と宇宙線 | 9月3日 火 |
| | 5 | 現代天文学の最前線: 重力波天文学の幕開けと マルチメッセンジャー天文学 | 10月1日 火 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 九州産業大学理工学部 准教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】</p> <p>平成14年4月～平成15年3月 国際基督教大学非常勤助手 平成14年4月～平成16年3月 日本学術振興会特別研究員(東京大学) 平成16年4月～平成18年3月 イタリア国際高等研究所研究員 平成18年3月～平成23年3月 セランゴール産業大学講師 平成24年4月～平成26年3月 福岡教育大学非常勤講師 平成23年4月～平成31年3月 九州産業大学特任講師 平成31年4月～ 九州産業大学理工学部電気工学科准教授</p> <p>【主な著書】</p> <p>・『演習で学ぶ力学の初歩』(平成26年、学術図書、共著)</p> | | |



| | | | |
|------------|---|----------------|---------|
| 講座No. | 7 | | |
| 講座名 | 地球環境学 | | |
| 講師 | 鴈野 重之(かりのしげゆき) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×4回=1,200円 大野城市民以外 600円/回×4回=2,400円 | | |
| 日時 | 第1水曜日 午後2時～午後3時半 全4回 | | |
| 講座内容 | 広い宇宙の中で、地球は生命が快適に生存できる稀有な惑星です。どうして地球は生命に適した環境となったのか、そして、この環境がどのように維持されてきたのかを概観します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 惑星の環境 | 8月7日 水 |
| | 2 | 地球環境と水 | 9月4日 水 |
| | 3 | 地球環境の変化 | 10月2日 水 |
| | 4 | これからの地球環境と環境問題 | 11月6日 水 |
| 留意点 | 8月から開講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 九州産業大学理工学部 准教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 平成14年4月～平成15年3月 国際基督教大学非常勤助手 平成14年4月～平成16年3月 日本学術振興会特別研究員(東京大学) 平成16年4月～平成18年3月 イタリア国際高等研究所研究員 平成18年3月～平成23年3月 セランゴール産業大学講師 平成24年4月～平成26年3月 福岡教育大学非常勤講師 平成23年4月～平成31年3月 九州産業大学特任講師 平成31年4月～ 九州産業大学理工学部電気工学科准教授</p> <p>【主な著書】 ・『演習で学ぶ力学の初歩』(平成26年、学術図書、共著)</p> | | |

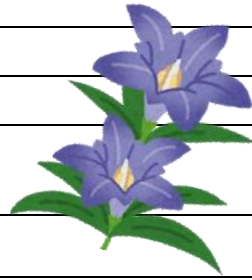


| | | | |
|------------|---|-------------------|----------|
| 講座No. | 8 | | |
| 講座名 | 古代史の謎・ベスト10 | | |
| 講師 | 河村 哲夫(かわむら てつお) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×10回=3,000円 大野城市民以外 600円/回×10回=6,000円 | | |
| 基本日時 | 第2月曜日 午前10時～11時半 全10回 | | |
| 講座内容 | 邪馬台国や卑弥呼など、古代史をめぐる謎ベスト10を選び、日本書紀や中国の倭人伝などとともに考古学的な成果などをもとに推理します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 日本人はどこからきたか | 6月10日 月 |
| | 2 | 日本語のルーツは | 7月8日 月 |
| | 3 | 中国文献にはじめて登場した倭人とは | 8月19日 月 |
| | 4 | 奴国の興亡と金印の謎 | 9月9日 月 |
| | 5 | 邪馬台国はどこにあったか | 10月21日 月 |
| | 6 | 卑弥呼は天照大神か | 11月11日 月 |
| | 7 | 卑弥呼の後継者の台与とは | 12月9日 月 |
| | 8 | 邪馬台国と敵対した狗奴国とは | 1月20日 月 |
| | 9 | 邪馬台国は最終的にどうなったのか | 2月10日 月 |
| | 10 | 高千穂論争の決着 | 3月9日 月 |
| 留意点 | 第3回目(8月)、5回目(10月)、8回目(1月)は第3月曜日 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 歴史作家、ふくおかアジア文化塾代表、福岡県文化団体連合会参与、全国邪馬台国連絡協議会副会長・九州支部長、立花壱岐研究会会員 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 平成25年～26年度 九州産業大学講師 平成23年度～ 西日本新聞TNC文化サークル講師 平成26年度～ 朝日カルチャーセンター講師</p> <p>【主な著書】 ・『志は、天下～柳川藩最後の家老・立花壱岐～(全5巻)』(平成7年年、海鳥社) ・『立花宗茂』(平成11年、西日本新聞社)・『柳川城炎上』(平成11年、角川書店) ・『西日本古代紀行』(平成13年、西日本新聞社) ・『筑後争乱記』(平成15年、海鳥社) ・『九州を制覇した大王』(平成18年、海鳥社) ・『神功皇后の謎を解く』(平成25年、原書房) ・『景行天皇と日本武尊』(平成26年、原書房)</p> | | |

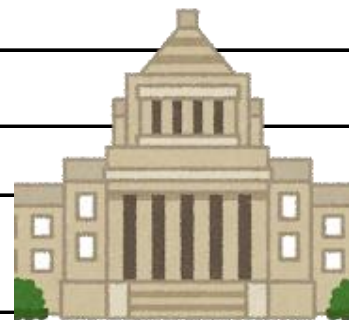


| | | | |
|------------|--|---|---------|
| 講座No. | 9 | | |
| 講座名 | これからの生き方に役立てよう「制御工学に学ぶ人生訓話」  | | |
| 講師 | 熊丸 耕介(くままる こうすけ)  | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円  | | |
| 日時 | 第1水曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 制御工学は元々生体の振舞いに倣って作られた技術なので、多くの示唆に富む人生教訓の要素を持っています。本講座では、制御の誕生と理論・応用について、これからの生き方に役立てていただける様判り易く解説します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 制御工学誕生の歴史(産業革命とガバナーの発明) 訓話:制御工学は人に親しみ易い工学 | 6月5日 水 |
| | 2 | フィードバック制御の原理(生体機構の模倣) 訓話:フィードバックは安定化の要 | 7月3日 水 |
| | 3 | 古典制御と現代制御(最適制御理論の出現) 訓話:最適評価の導入で自己改革へのステップアップ | 8月7日 水 |
| | 4 | 最適性の原理とは?(動的計画法の紹介)、 訓話:過去に捉われずこれから先を最適に過ごしましょう | 9月4日 水 |
| | 5 | 状態推定・パラメータ推定の基本構造(イノベーションの効果)、 訓話:見込み違いは自己改善に大事な情報 | 10月2日 水 |
| | 6 | 忘却アルゴリズム(変化への適応性実現) 訓話:適応能力は過去を忘れ去ることから生まれる | 11月6日 水 |
| | 7 | 学習理論・パターン認識・人工知能(今後の文明社会の進化)、 訓話:人は失敗を通して賢くなる | 12月4日 水 |
| | 8 | ゲーム理論(勝つ理論ではなく負けない理論) 訓話:最悪な場合を想定した対処法 | 1月8日 水 |
| 9 | 講義総括と適応制御(経験と先読み力とのバランス) 訓話:人生行路は将に適応制御なり | 2月5日 水 | |
| 留意点 | 第8回目(1月)は、第2水曜日 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 九州工業大学名誉教授 | | |
| プロフィール、著書等 | 【経歴】 昭和45年4月～昭和62年3月 九州大学工学部電気工学科助手・講師・助教授 昭和62年4月～平成元年3月 九州大学工学部情報工学科教授 平成元年4月～平成18年3月 九州工業大学情報工学部制御システム工学科教授 平成18年4月～平成23年3月 九州工業大学情報工学部キャリアセンター長 昭和45年4月～平成25年3月 福岡工業大学非常勤講師 平成1年4月1日～ 福岡大学工学部非常勤講師 ※ 昭和47年5月 工学博士(電気工学) ※ 平成18年5月 九州工業大学名誉教授 ※ 平成18年10月 計測自動制御学会フェロー | | |

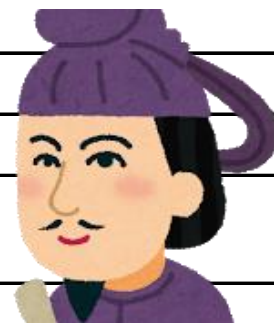
| | | | |
|------------|---|---|---------|
| 講座No. | 10 | | |
| 講座名 | 身近な薬草・漢方薬を野の花・山の花に求めて | | |
| 講師 | 正山 征洋(しょうやま ゆきひろ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円 | | |
| 日時 | 第1金曜日 午後2時～3時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 野山には薬草や漢方薬に関わるものも多いのでそれらを講義します。又抗がん剤の副作用軽減や予防薬としての漢方薬が注目されているのでそれらについても解説します。又食と病気の関係等についても考えて見ましょう。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 薬草と健康、漢方薬と野草・薬木との違いや漢方薬の歴史的背景等 | 6月7日 金 |
| | 2 | 野原や道端に自生する薬草:タンポポ、ドクダミ、クズ、イタドリ等 クズを配合した漢方薬:葛根湯等 | 7月5日 金 |
| | 3 | 野原や道端に自生する薬草:ウツボグサ、オオバコ、カラスビシャク、ゲンノショウコ等 オオバコ、カラスビシャク配合漢方薬:牛車腎気丸、半夏厚朴湯等 | 8月2日 金 |
| | 4 | 野原や道端に自生する薬草:スイカズラ、スギナ、ツルドクダミ、ノイバラ、イノコズチ等 スイカズラ、イノコズチ配合漢方薬:荊防敗毒散、牛車腎気丸等 | 9月6日 金 |
| | 5 | 草原・雑木林に自生する薬草・薬木:アケビ、イカリソウ、オケラ、オミナエシ、カワラヨモギ等 アケビ、カワラヨモギを配合する漢方薬:当帰四逆加呉茱萸生姜湯、茵陳五苓散等 | 10月4日 金 |
| | 6 | 草原・雑木林に自生する薬草・薬木:キカラスウリ、カワラケツメイ、キササゲ、クコ、センブリ キカラスウリ、クコを配合する漢方薬:柴胡桂枝乾姜湯、杞菊地黄丸 | 11月1日 金 |
| | 7 | 草原・雑木林に自生する薬草・薬木:タラノキ、ハマボウフウ、ムラサキ、ヤマノイモ、リンドウ等 ヤマノイモ、リンドウを配合する漢方薬:八味地黄丸、竜胆瀉肝湯等 | 12月6日 金 |
| | 8 | 病気予防のための疫学調査、健康寿命延長のためのブルーゾーンの教え | 1月17日 金 |
| 9 | 食べ物と健康維持、予防医学と漢方薬 | 2月7日 金 | |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 長崎国際大学薬学部客員教授、九州大学名誉教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和43年9月 九州大学薬学部助手 昭和50年～51年 マサチューセッツ総合ホスピタル(ハーバード大学病院)博士研究員 昭和53年10月 九州大学薬学部助教授 平成3年10月 九州大学薬学部教授 平成16年4月～平成18年3月 九州大学大学院薬学研究院長・薬学府長・薬学部長 平成19年4月 九州大学名誉教授、長崎国際大学薬学部教授、九州大学特任教授</p> <p>【受賞歴】 ・平成11年度宮田学術賞 ・平成20年度日本生薬学会賞 ・平成24年度西日本文化賞</p> <p>【主な著書】 ・『身近な薬草と薬』(球磨村森林組合)・『植物図鑑、トの大冒険』(海鳥社) ・『植物の不思議パワーを探る』(九州大学出版会)・『薬草の散歩道』(九州大学出版会) ・『野山の散策で見る茶花・薬草・薬木手帖』(玄海町)・『現代医療における漢方薬』(南江堂) ・『福岡の薬草手帳』(福岡市薬剤師会編集)・『ボタニカルアートの薬草手帖』(西日本新聞社) ・『ヒトは何故それを食べるのか 一食経験を考える63のヒント』(中央法規)</p> | | |



| | | | |
|------------|--|------------------|----------|
| 講座No. | 11 | | |
| 講座名 | 新聞から「政治」を読み解く 新シリーズ | | |
| 講師 | 高田 宏(たかだ ひろし) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円 | | |
| 日時 | 第2水曜日 午後2時～3時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 時々刻々さまざまに変化する政治の局面を、新聞報道からの確にとらえて、その都度分析・解説します。政権批判あり、裏エピソードあり。とくに本年後半は、あらゆる面で激変の予感があるので、その変化を見逃さずに…。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | またも「同日選挙」の陰謀 | 6月12日 水 |
| | 2 | 「日本なでしこ党」待望論 | 7月10日 水 |
| | 3 | 「二島返還」正念場へ | 8月14日 水 |
| | 4 | 消費税「10%」秒読み | 9月11日 水 |
| | 5 | 安倍政権・レームダック化 | 10月9日 水 |
| | 6 | 消された？憲法改正 | 11月13日 水 |
| | 7 | 拉致解決・ずるずる越年 | 12月11日 水 |
| | 8 | ポスト安倍に〇〇急浮上！ | 1月8日 水 |
| | 9 | 「借りもの民主主義」の成れの果て | 2月12日 水 |
| 留意点 | ※ ただし、局面変動によりテーマの差し替えや順序が変更になる可能性があります。あらかじめご了承ください。 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 元西日本新聞論説委員 政治ジャーナリスト | | |
| プロフィール、著書等 | 【経歴】 昭和33年 九州大学文学部(英文学科)卒 昭和33年4月～平成8年1月 西日本新聞社記者 大半を政治取材で過ごし、沖縄特派員(復帰前)社会党、自民党、首相官邸、外務省などを担当した。その後、政治・地方自治問題担当論説委員、東京支社編集長、北九州支社長を歴任。論説委員当時、福岡県情報公開審議会委員、福岡県最低賃金審議会委員も務める。現在は福岡マスコミOBネットに所属し、各地公民館で「お茶の間政治学」の講演活動中。講演歴＝論説委員当時から約40年間。西日本新聞社社友。 【受賞歴】 ・人権問題キャンペーン「君よ太陽に語れ」で新聞協会賞受賞 | | |



| | | | |
|------------|--|---------------|---------|
| 講座No. | 12 | | |
| 講座名 | 古事記 一物語と歴史の間一 | | |
| 講師 | 竹原 元凱(たけはら もとかち) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円 | | |
| 日時 | 第1木曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 「古事記」下巻は、仁徳天皇の難波宮建設から、上代の終焉を告げた推古天皇までの物語が構成されています。それは、大和朝廷の成立期にも重なります。古事記の物語と歴史の間を探索していきます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 天皇・仁徳は実在したか | 6月6日 木 |
| | 2 | 悪妻・石之日売の気概 | 7月4日 木 |
| | 3 | 隼人、政争の走狗となる | 8月1日 木 |
| | 4 | 大王の共立と世襲 | 9月5日 木 |
| | 5 | 若建、対抗馬を封殺 | 10月3日 木 |
| | 6 | 倭の五王とは誰か | 11月7日 木 |
| | 7 | 継体を支えた人びと | 12月5日 木 |
| | 8 | 大和、石井(いわみ)に震撼 | 1月23日 木 |
| | 9 | 上代を閉じた女帝・推古 | 2月27日 木 |
| 留意点 | 第8回目(1月)、第9回(2月)は、第4木曜日 | | |
| テキスト等 | 「古事記」(倉野憲司校注・岩波文庫)をテキストに使用します その他必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 古事記学会会員、元西日本新聞社文化部記者 | | |
| プロフィール、著書等 | 【経歴】 昭和42年 早稲田大学政治経済学部卒 昭和42年4月 西日本新聞社入社。文化部記者として、文学・考古学などを担当 平成15年7月 西日本新聞社退職。 平成16年4月～平成17年3月 西日本文化サークルで講師を務める 【主な著書】 ・『日本の遺跡発掘物語』(昭和59年、社会思想社、森浩一編 監修・共著) | | |



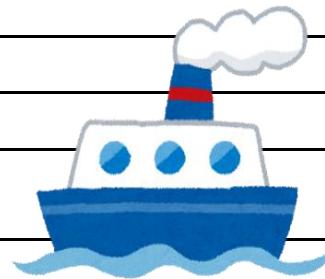
| | | | |
|------------|--|---------------|----------|
| 講座No. | 13 | | |
| 講座名 | 三国志 ー乱世に光芒(こうぼう)を放った人びとー | | |
| 講師 | 竹原 元凱(たけはら もとかち) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円 | | |
| 日時 | 第3木曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 魏・呉・蜀が覇権を争った三国時代には、老若男女問わず、乱世の風にさらされました。そして魅力ある人々が輩出しています。そのような人物を紹介しながら、乱世に生きた人の息づかいに触れてゆきます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 梟雄を泣かせた息子たち | 6月20日 木 |
| | 2 | ”糟糠”の臣、夏侯惇と関羽 | 7月18日 木 |
| | 3 | 無学の猛将・呂蒙 | 8月22日 木 |
| | 4 | 乱世に花 建安の文学 | 9月19日 木 |
| | 5 | 名医も権力に妙薬なし | 10月17日 木 |
| | 6 | 女性の友情、卞皇后と丁夫人 | 11月21日 木 |
| | 7 | 済民めざした五斗米道、張魯 | 12月19日 木 |
| | 8 | 極東開いた宣王と毋丘儉 | 1月16日 木 |
| | 9 | 女王卑弥呼とその使い | 2月20日 木 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 元西日本新聞社文化部記者 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和42年 早稲田大学政治経済学部卒 昭和42年4月 西日本新聞社入社。文化部記者として、文学・考古学などを担当 平成15年7月 西日本新聞社退職。 平成16年4月～平成17年3月 西日本文化サークルで講師を務める</p> <p>【主な著書】 ・『日本の遺跡発掘物語』昭和59年、社会思想社、森浩一編 監修・共著)</p> | | |



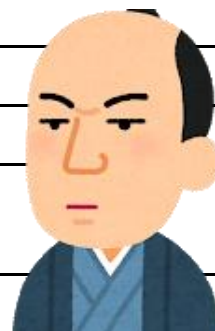
| | | | |
|------------|--|-------------|----------|
| 講座No. | 14 | | |
| 講座名 | 望東尼(ぼうとうに)の見た志士たちの生き様 | | |
| 講師 | 谷川 佳枝子(たにがわ かえこ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×6回=1,800円 大野城市民以外 600円/回×6回=3,600円 | | |
| 日時 | 第3火曜日 午後2時～3時半 全6回 | | |
| 講座内容 | 幕末の勤王歌人野村望東尼の目を通して若き志士たちの群像を描きます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 熱血の志士平野国臣 | 9月17日 火 |
| | 2 | 京都の勤王商人馬場文英 | 10月15日 火 |
| | 3 | 月形洗蔵と筑前勤王党 | 11月19日 火 |
| | 4 | 九州諸藩の志士たち | 12月17日 火 |
| | 5 | 流人望東尼を支えた人々 | 1月21日 火 |
| | 6 | 長州の志士たち | 2月18日 火 |
| 留意点 | 9月から開講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 歴史家 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 1979年 九州大学文学部国史学科卒業 ・太宰府天満宮文化研究所客員研究員 ・平尾望東会顧問 ・防府野村望東尼会特別顧問</p> <p>【受賞歴】 福岡県文化団体連合会貢献者受賞</p> <p>【主な著書】 ・野村望東著『向陵集』校訂出版(昭和56年、文献出版) ・『筑前維新の道』(平成21年、共著、のぶ工房) ・『野村望東尼 ひとすじの道をまもらば』(平成23年、花乱社)</p> | | |



| | | | |
|------------|---|---------------------|----------|
| 講座No. | 15 | | |
| 講座名 | 船はなぜ浮くか 飛行機はなぜ飛ぶか | | |
| 講師 | 中武 一明(なかたけ くにはる) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円 | | |
| 日時 | 第2火曜日 午前10時～11時半 全7回 | | |
| 講座内容 | 船の歴史、船の種類と建造法に始まり、船と飛行機の「なぜ」について分かり易く解説します。船周りの流れの計算法の現状、戦艦大和と零戦にもふれ、船と人権問題、最後に大東亜戦争(太平洋戦争)とアメリカの原爆投下について語ります。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 船の常識と船の建造法 | 6月11日 火 |
| | 2 | 鉄の船がなぜ浮くか 飛行機はなぜ飛ぶか | 7月9日 火 |
| | 3 | 船の抵抗と推進 船に関する実験 | 8月13日 火 |
| | 4 | 翼の理論と流れの計算法 | 9月10日 火 |
| | 5 | 戦艦大和と零戦 | 10月8日 火 |
| | 6 | 船と人権問題 | 11月12日 火 |
| | 7 | 大東亜戦争と米国の原爆投下 | 12月10日 火 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 九州大学名誉教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 九州大学工学部造船学科(後の船舶海洋システム工学教室)で教授を務めた 平成17年～平成19年 九州大学非常勤講師 平成21年～ 愛媛大学大学院非常勤講師 平成25年～ シニア大学「山城塾」講師</p> <p>【受賞歴】 昭和58年 日本造船学会賞 平成24年 日本船舶海洋技術賞</p> <p>【主な著書】 ・『生活と科学 I』の一部「船の今日と明日」(昭和62年、九州大学出版会) ・新版『キャビテーション』(平成28年、森北出版)</p> | | |



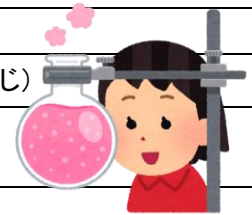
| | | | |
|------------|---|------------------------------------|----------|
| 講座No. | 16 | | |
| 講座名 | 九州諸国人物列伝 | | |
| 講師 | 深野 治(ふかの おさむ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 | 300円/回 × 9回 = 2,700円 | |
| | 大野城市民以外 | 600円/回 × 9回 = 5,400円 | |
| 日時 | 第3水曜日 午後2時～3時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 時空を超えて九州各地の歴史を散策すると、じつに魅力的な人物たちと出会えます。有名無名を問わず、それら人物群の肖像に時代背景をからめて、語りの舞台に登場してもらいましょう。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 目加田誠・さくを夫妻 ～大野城で咲かせた漢文・国文の花 | 6月19日 水 |
| | 2 | 筑紫君磐井、藤原広嗣 ～大和朝廷を揺るがした九州反乱 | 7月17日 水 |
| | 3 | 松浦佐用姫、大宰府児島 ～別れがせつない万葉悲恋の歌人 | 8月21日 水 |
| | 4 | 少弐資能 竹崎季長 ～蒙古襲来を迎えた鎌倉御家人 | 9月18日 水 |
| | 5 | 島津家久、大友宗麟、竜造寺隆信 ～しのぎを削った戦国武将 | 10月16日 水 |
| | 6 | 高遊外、大潮、仙厓 ～脱俗・大成・悟達の禅僧たち | 11月20日 水 |
| | 7 | 田能村竹田、川原慶賀 北島雪山 ～独自の境地を示した画家・書家 | 12月18日 水 |
| | 8 | 大浦慶、井上伝、諸九尼、望東尼 ～近代を開く先駆けの女性パワー | 1月15日 水 |
| | 9 | 油屋熊八、岩切章太郎 ～九州観光産業のパイオニア | 2月19日 水 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します。 | | |
| 講師肩書き | エッセイスト、編集者(地域文化誌「西日本文化」編集長) | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和35年～昭和53年 フクニチ新聞記者、文化部長、論説委員を歴任。 昭和58年～平成10年 FM福岡、放送部長・取締役など歴任。 平成7年～現在 (財)西日本文化協会、会誌「西日本文化」編集長 朝日カルチャーセンター、天神アイ・カルチャーなどの講師を兼務。</p> <p>【主な著書】 ・『肥前皿山有田郷』(昭和53年、泰流社) ・『焼酎しらなみ軍記』(昭和53年、創思社) ・『光芒フクニチ新聞』(平成8年、華書房、共著) ・『福岡の近代文学』(平成16年、福岡市文学館、共著)</p> | | |



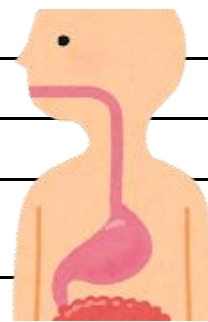
| | | | |
|------------|--|------------------|----------|
| 講座No. | 17 | | |
| 講座名 | 日常生活の経済学(G・ウィリアム) | | |
| 講師 | 古田 重治(ふるた しげはる) | | |
| 受講料 | 大野城市民 | 300円/回×9回=2,700円 | |
| | 大野城市民以外 | 600円/回×9回=5,400円 | |
| 日時 | 第2木曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 欧州の金融危機だけでなく、時には世界のちょっとした出来事が日本の経済社会に重大な影響を与える時代。それぞれが賢い選択をするために、日常生活で出会う様々な経済事象の本質をやさしく、そして楽しく学びます。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 経済学って何？ | 6月13日 木 |
| | 2 | 市場経済と計画経済 | 7月11日 木 |
| | 3 | 産業の立地 | 8月8日 木 |
| | 4 | 市場と商店(広告) | 9月12日 木 |
| | 5 | お金って何？ | 10月10日 木 |
| | 6 | 輸入と輸出 | 11月14日 木 |
| | 7 | 所得はどこから | 12月12日 木 |
| | 8 | 生産の浮沈 | 1月9日 木 |
| | 9 | 貧困の意味と対立する価値観 | 2月13日 木 |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 元西日本新聞社広告局部長 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】</p> <p>昭和30年 九州大学経済学部卒業</p> <p>昭和31年 西日本新聞社入社</p> <p>平成3年 西日本新聞社退職</p> <p>平成4年 (財)若宮研修センター常務理事支配人</p> <p>平成15年 (財)若宮研修センター退職</p> <p>この間、TNC文化大学講師、久留米市・飯塚市・那珂川町等の生涯教育講座の講師を歴任。平成25年からシニア大学「山城塾」講師を務めている。</p> | | |



| | | | |
|------------|--|---|----------|
| 講座No. | 18 | | |
| 講座名 | みんなで理科の実験をしよう♪ | | |
| 講師 | 諸岡 成治(もろおか しげはる) ※第3回目のみ 金政 修司(かねまさ しゅうじ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×9回=2,700円 大野城市民以外 600円/回×9回=5,400円 | | |
| 日時 | 第3火曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 学校で学ぶ理科の内容が大幅に増え、高度になりました。理科には、私たちの日常生活にとって重要な事が含まれています。この講座では毎回、楽しい実験を準備しています。一緒に勉強しましょう。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 学校では理科で何を学ぶのでしょうか？ 原子と分子について調べましょう。分子モデルを使って分子を組み立てましょう。 なぜ原子から分子ができるのかを考えましょう。 | 6月18日 火 |
| | 2 | 力、運動、力学エネルギーについて勉強します。 軽いものと重いものに加わる重力の違いを調べましょう。 ピンポン球とビー玉は、どちらが速く斜面を進むでしょうか。ガリレオに挑戦！ 「重力の加速度」を測定しましょう。 | 7月16日 火 |
| | 3 | (元気で長生きするための特別講義 講師 九州大学名誉教授 金政修司先生) 体の働き、植物性乳酸菌を活用する健康維持、がん治療の最先端について。 詳細は別途お知らせします。 | 8月20日 火 |
| | 4 | イオン、電気化学、化学反応について勉強します。 くだものやお酢を使って電池を作り、電子オルゴールを鳴らせましょう。 なぜ電気が発生するかを考えましょう。 野菜やお酢の酸性度を測定しましょう(酸性度試験紙を用います)。 | 9月17日 火 |
| | 5 | 電流と電圧、磁気、電磁誘導について勉強します。 電池を直列、並列にして、LEDランプの光り方の違いを調べましょう。 電流が流れると磁気が発生することを確かめましょう。 モーターをつくってみましょう。 | 10月15日 火 |
| | 6 | 高分子について勉強します。 不思議な「スライム」を作ってみましょう。 スライムをスーパーボールにしてみましょう。 身の回りの物質や化学製品の製造法について考えましょう。 | 11月19日 火 |
| | 7 | 気体と液体の性質について勉強します。 浮力を測定しましょう。アルキメデスに挑戦！ ヘリウムを入れた風船と空気を入れた風船の重さの違いから、浮力を考えて、空気の重さを計算しましょう。空気の圧力はどのくらいでしょうか。 | 12月17日 火 |
| | 8 | キュウリの塩漬けのとき、水はどこから来るのでしょうか。細胞の中の水が外に出る様子を顕微鏡で観察します。セロファンで真水と砂糖水を仕切ったら、水はどちらに動くでしょう。 時間がたつとゴム風船はしぼみます。空気で膨らましたゴム風船を炭酸ガスのなかに入れたら、どうなるか、試してみましょう。 | 1月21日 火 |
| 9 | 光の性質について勉強します。 光が空気から水中に入るとき曲がるのはなぜでしょう。 偏光板を組み合わせ、光を虹色に分けてみましょう。 | 2月18日 火 | |
| 留意点 | | | |
| テキスト等 | 実験に必要な資料と材料はすべて講師が用意します。また、作成した実験装置は、持ち帰ることができません。 | | |
| 講師肩書き | 九州大学名誉教授、福岡大学非常勤講師 ※第3回目講師:金政 修司(九州大学名誉教授) | | |
| プロフィール、著書等 | 【経歴】 昭和45年4月 九州大学工学部応用化学科助教授 昭和61年8月～平成14年3月 九州大学工学部応用化学科教授 平成14年4月～平成24年3月 福岡大学工学部化学工学科教授 平成24年～ 福岡大学工学部非常勤講師 平成25年～ シニア大学「山城塾」講師を務めている 【受賞歴】 ・平成10年3月 社団法人化学工学会賞(異相系反応工学の応用に関する研究) ・平成22年3月 日社団法人化学工学会国際功労賞(院生教育を目的とした日韓交流をはじめとするアジアへの国際貢献による) | | |



| | | | |
|------------|--|----------------------------------|---------|
| 講座No. | 19 | | |
| 講座名 | 健康長寿を考えよう(基礎1) | | |
| 講師 | 矢野 弘重(やの ひろしげ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円 | | |
| 日時 | 第1木曜日 午後2時～3時半 全7回 | | |
| 講座内容 | 病気と向かい合うには、体の仕組みを知って、理解することが必要です。人体の知識をこの講座を出発点として、勉強してみませんか。重要な事項を易しく説明する予定です。その後さらに詳しく、広い知識を得ることもできると思います。※参考【健康寿命を考えよう(基礎2)】 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 平均余命、平均寿命、健康寿命 健康長寿、老化、長寿遺伝子。 | 6月6日 木 |
| | 2 | 人の器官と細胞のあらまし | 7月4日 木 |
| | 3 | 呼吸 | 8月1日 木 |
| | 4 | 血液と血管と心臓(血液循環、高血圧) | 9月5日 木 |
| | 5 | 自然免疫 | 10月3日 木 |
| | 6 | 獲得免疫 | 11月7日 木 |
| | 7 | 遺伝子(長寿遺伝子) | 1月30日 木 |
| 留意点 | 12月は休講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 第一薬科大学名誉教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和37年3月 九州大学大学院薬学研究科博士課程修了 昭和37年6月～昭和43年3月 九州大学薬学部文部技官・教官 昭和43年4月～昭和57年3月 第一薬科大学助教授 昭和57年4月～平成13年3月 第一薬科大学教授 平成13年4月 第一薬科大学名誉教授</p> <p>【主な著書】 ・『物理化学』(平成7年、朝倉書店、共著) ・『薬学物理化学 第3版』(平成12年、広川書店、共著) ・『生物物理化学の基礎 第2版』(平成12年、広川書店、共著)</p> | | |



| | | | |
|------------|--|----------------|----------|
| 講座No. | 20 | | |
| 講座名 | 健康長寿を考えよう(基礎2) | | |
| 講師 | 矢野 弘重(やの ひろしげ) | | |
| 受講料 | 大野城市民 300円/回×7回=2,100円 大野城市民以外 600円/回×7回=4,200円 | | |
| 日時 | 第4木曜日 午後2時～3時半 全7回 | | |
| 講座内容 | 病気の治療のためには、医師はじめ医療担当者の説明を、患者自身がよく理解することが重要です。体の仕組みを知り、理解することが病気と対応する最も重要な方法です。取りつきにくい人体の知識を、この講座を出発点として、勉強してみませんか。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 血液と血管と水 | 6月27日 木 |
| | 2 | 免疫とアレルギー | 7月25日 木 |
| | 3 | 脳のしくみ | 8月22日 木 |
| | 4 | 脳のはたらきと自律神経系 | 9月26日 木 |
| | 5 | 遺伝子と老化および長寿遺伝子 | 10月24日 木 |
| | 6 | 血管の性質と血管の病気 | 11月28日 木 |
| | 7 | 細胞の起電力、ストレス | 1月23日 木 |
| 留意点 | 12月は休講 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |
| 講師肩書き | 第一薬科大学名誉教授 | | |
| プロフィール、著書等 | <p>【経歴】 昭和37年3月 九州大学大学院薬学研究科博士課程修了 昭和37年6月～昭和43年3月 九州大学薬学部文部技官・教官 昭和43年4月～昭和57年3月 第一薬科大学助教授 昭和57年4月～平成13年3月 第一薬科大学教授 平成13年4月 第一薬科大学名誉教授</p> <p>【主な著書】 ・『物理化学』(平成7年、朝倉書店、共著) ・『薬学物理化学 第3版』(平成12年、広川書店、共著) ・『生物物理化学の基礎 第2版』(平成12年、広川書店、共著)</p> | | |



| | | | |
|-------|--|----------------------------|----------|
| 講座No. | 21 | | |
| 講座名 | みんなで学ぼう！大野城の歴史 | | |
| 講師 | 大野城市 ふるさと文化財課職員 | | |
| 受講料 | 大野城市民 100円／回×9回＝900円 大野城市民以外 200円／回×9回＝1,800円 ※当講座は講師謝金が発生しないため、上記金額となる。 | | |
| 日時 | 第4水曜日 午前10時～11時半 全9回 | | |
| 講座内容 | 大野城市には、全国的にも有名な「大野城跡」「水城跡」「牛頸須恵器窯跡」だけではなく、たくさんの遺跡や豊かな歴史文化が存在します。本市の歴史を語るうえで重要な5つのテーマを取り上げ、紹介します。 | | |
| シラバス | | 講義名 | 日にち |
| | 1 | 国防の最前線 -水城跡・大野城跡をめぐる物語- | 6月26日 水 |
| | 2 | 交流の要 -乙金山麓の古墳群と関連遺跡群- | 7月31日 水 |
| | 3 | 土器作りの村 -牛頸須恵器窯跡とその周辺- | 8月28日 水 |
| | 4 | 現地見学 水城跡 | 9月25日 水 |
| | 5 | 現地見学 善一田古墳群 | 10月23日 水 |
| | 6 | 現地見学 牛頸須恵器窯跡 | 11月27日 水 |
| | 7 | 水の恵みと暮らし -御笠川水系とため池群- | 12月25日 水 |
| | 8 | 交通の要衝 -日田往還周辺の賑わい- | 1月22日 水 |
| 9 | 現地見学 日田街道周辺の文化財 | 2月26日 水 | |
| 留意点 | ※ 現地見学の都合により、日程および内容について変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。 | | |
| テキスト等 | 必要な資料は講師が用意します | | |

